

❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖

メールニュース 3月号理研バイオリソース研究センター実験植物開発室

❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖□■□■□❖

2021.3.29

このメールは、リソース利用のためのユーザー番号をお持ちの方、技術研修に参加された方、及び展示会等にて実験植物開発室からのメールニュースを希望された方を対象に送信しています。配信停止や配信開始希望の方は弊室までご連絡ください。

-----● 植物培養細胞の新規公開 ●-----

実験植物開発室では令和3年3月から下記の物質生産株6株の提供を開始しました。細胞株の詳細や写真はExp-Plant Catalogをご覧ください。

https://plant.rtc.riken.jp/resource/cell_line/cell_line_list.html?offset=62

貴重なリソースを公開することが出来、寄託者の皆様にお礼を申し上げます。

1. rpc00064: セイヨウタンポポ ToF

日本大学准教授の明石智義先生より寄託いただきました。アントシアニンを生産する暗紫色の培養細胞です。寒天培地で維持するカルスを提供します。

2. rpc00065: アマランサス H440

新潟県農業総合研究所の浅野聡先生（当時）より寄託いただきました。ベタシアニンを生産する濃赤色の培養細胞です。ゲランガム培地で維持するカルスを提供します。

3. rpc00066: モモ P468

新潟県農業総合研究所の浅野聡先生（当時）より寄託いただきました。アントシアニンを生産する濃赤色の培養細胞です。ゲランガム培地で維持するカルスを提供します。

4. rpc00067: イチゴ SB489

新潟県農業総合研究所の浅野聡先生（当時）より寄託いただきました。アントシアニンを生産する濃赤色の培養細胞です。ゲランガム培地で維持するカルスを提供します。

5. rpc00068: ツユクサ TA416

新潟県農業総合研究所の浅野聡先生（当時）より寄託いただきました。アントシアニンを生産する青紫色の培養細胞です。ゲランガム培地で維持するカルスを提供します。

6. rpc00069: オウレン 156-S

京都大学教授の佐藤文彦先生（当時）より寄託いただきました。オウレン SMT 遺伝子を導入した形質転換ベルベリン高生産株です。液体培地で維持する懸濁培養を提供します。

本リソースは遺伝子組換え技術を適用して樹立された植物培養細胞です。自然条件

で個体へ再分化しないため、法律で定める遺伝子組換え生物に該当しません。しかし、本リソースを用いて組織または個体を作成する場合には法律の対象となります。ご注意ください。

リソース請求の書類作成、培養細胞の取り扱い方法他、質問の個別対応もしています。どうぞお気軽に plant@brc.riken.jp までお問い合わせください。

-----● ICAR2021 の登録が開始されました ●-----

COVID-19 の流行により延期となりました THE 31st ICAR (INTERNATIONAL CONFERENCE ON ARABIDOPSIS RESEARCH) が、6月21日から25日までウェブで開催されます。参加締め切りは4月15日です。詳細はHPにてご確認ください。

<http://icar2020.arabidopsisresearch.org/>

-----● リソースの寄託と譲渡のお願い ●-----

例年3月は異動や退職を機に、論文で発表されたシロイヌナズナ種子や植物遺伝子・培養細胞株の譲渡/寄託が増える月です。自然災害や感染症の影響により研究活動を止めないためにも貴重なリソースの寄託/譲渡を検討いただいてはどうか。

弊室 HP「リソースの寄託について」にて手続きを紹介しています。

<https://epd.brc.riken.jp/ja/resource/deposit>

✿*:・'° ✿° '・:*:. ✿.:*:・'° ✿。.:*:. .:*✿

理化学研究所バイオリソース研究センター

実験植物開発室 提供係

〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-1-1

TEL 029-836-9067/FAX 029-836-9053

MAIL plant.brc@riken.jp

HP <https://epd.brc.riken.jp/ja/>

バックナンバー https://epd.brc.riken.jp/ja/mailnews/mail_bklist

✿*:・'° ✿° '・:*:. ✿.:*:・'° ✿。.:*:. .:*✿